



平成 18 年 3 月 30 日

各 位

会 社 名 株式会社ベネフィット・ワン  
代表者の役職氏名 代表取締役社長 白石 徳生  
コード 2412 東証 第二部 ジャスダック  
問合せ先 取締役経営管理部長 管理担当  
役 職 ・ 氏 名 小 山 茂 和  
電 話 03 - 4360 - 3159

## 資本および業務提携に関するお知らせ

当社は、日本社宅サービス株式会社（以下「社宅サービス」）との間で、両社の企業価値の極大化と事業・経営基盤の拡充を図るために資本提携および業務提携の強化を行うことにしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

### 記

#### 1．資本および業務提携の理由

当社および社宅サービスは、当社の福利厚生アウトソーシング事業と社宅サービスの住宅制度運営のアウトソーシング事業は相互に福利厚生メニューの補完関係を築けるとの認識の下、協力体制を維持してきました。

今般、更に提携関係を強化し、両社の経営資源を相互に活用することにより、企業価値の極大化と事業基盤および経営基盤の拡充を図ることが可能になると考えて、資本・業務提携を強化することに致しました。

本資本・業務提携の後、両社は友好かつ密接な連携のもと、両社のサービスメニューをフルラインナップした一括受託を推進するため共同マーケティングを実施すると共に、相互のお客様へのサービス展開で顧客基盤を拡充し、福利厚生アウトソーシング事業のワンストップソリューションへ向けた取り組みを強化します。今後、当社は住宅制度運営のアウトソーシング事業についての提携先は「社宅サービス」のみとし、「社宅サービス」は福利厚生アウトソーシング事業についての提携先を当社のみとします。

#### 2．業務提携の内容

業務提携の内容は以下のとおりで、平成18年4月1日に契約締結予定です。

両社のサービスメニューを組み合わせた商品開発

上記商品の共同マーケティングの推進

相互にサービスの拡販協力

当社の既存取次店および「社宅サービス」のFC加盟店へ相互に拡販協力

### 3. 資本提携の内容

当社は、平成18年4月4日付けで日本社宅サービス株式会社の株式600株（発行済株式総数2.05%）を特定株主との相対取引により金額173,400千円にて取得します。本株式取得後、当社の日本社宅サービス株式会社に対する持株比率は6.16%となります。

### 4. 資本および業務提携先の概要（平成17年12月末日現在）

名称	日本社宅サービス株式会社
主な事業内容	住宅制度運営のアウトソーシング事業
設立年月日	1998年10月
本店所在地	東京都新宿区笹笥町35番地
代表者	代表取締役社長 笹 晃弘
資本金	5億9,725万円
発行済み株式総数	29,205株（平成18年1月31日現在）
株主資本	1,141百万
総資産	1,774百万
決算期	6月30日
大株主及び持株比率 （平成18年1月31日現在）	株式会社アパマンショップネットワーク 2,415株（8.27%） 笹 晃弘 2,271株（7.78%） ジャフコ・ジー九（ピー号） 投資事業有限責任組合 2,160株（7.40%） ジャフコ・ジー九（エー号） 投資事業有限責任組合 1,890株（6.47%） 小山 長規 1,740株（5.96%） 正木 秀和 1,740株（5.96%） 日本社宅サービス従業員持株会 1,212株（4.15%） 株式会社ベネフィット・ワン 1,200株（4.11%） 三菱UFJキャピタル株式会社 765株（2.62%） 東京海上日動火災保険株式会社 450株（1.54%）
主要取引銀行	三菱東京UFJ銀行、三井住友銀行、みずほ銀行、りそな銀行
当社との関係	平成18年3月30日現在、資本関係は当社が1,200株の株式を保有、社宅サービスが57株の当社株式を保有しています。人的関係は当社代表取締役社長白石徳生が社宅サービス非常勤取締役に就任しております。取引関係は当社が社宅サービスの従業員に対する福利厚生を受託しており、当社の社宅サービスに対する売上高は平成17年3月期で958千円、今年度05/4-06/2の11ヶ月で847千円であります。

## 5．今後の見通し

今回の資本および業務提携に関し、上記の業務提携を行います。この業績への影響は軽微と考  
えま  
す。

以 上